

大雨で青木川放水路稼働 ～25mプール356杯分の洪水カット～

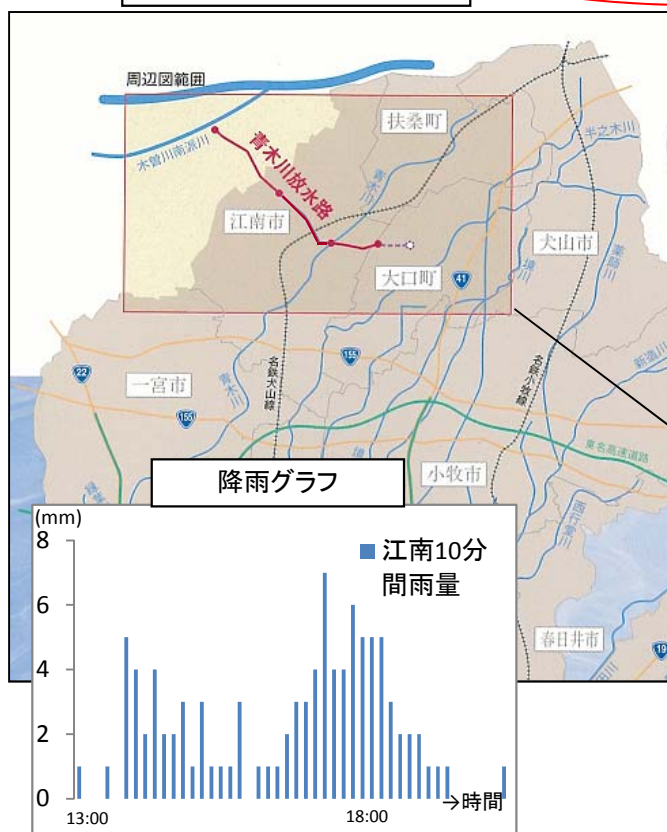
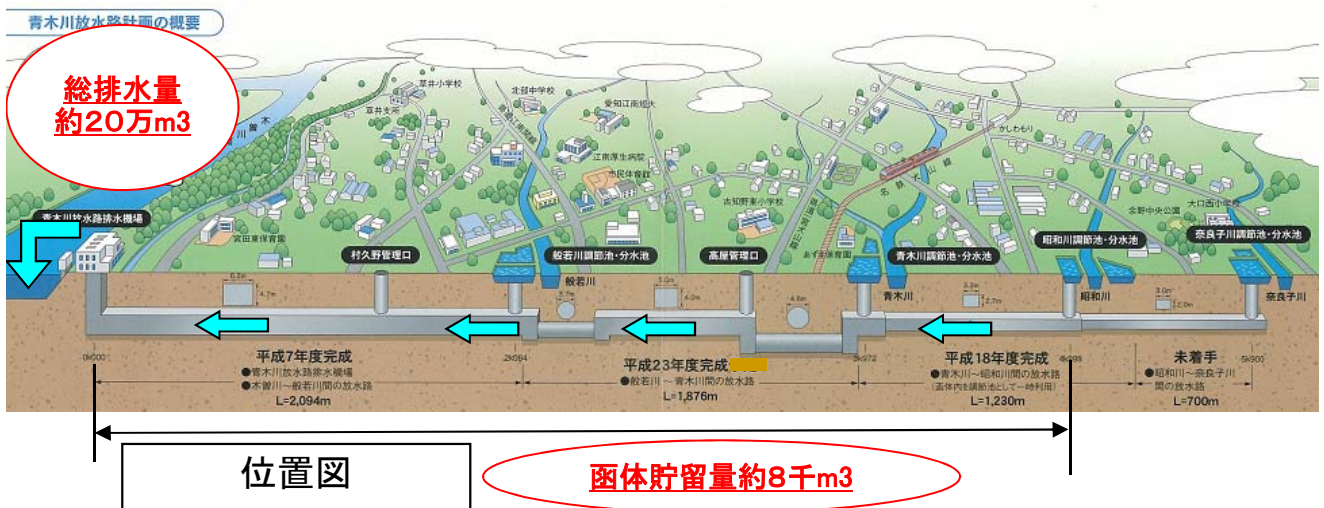
8月5日から6日にかけて、東海地方の広い範囲で強い降雨があり、愛知県江南市では最大時間雨量56mm、累加雨量172mmを観測しました。

この雨で河川が増水したことから、青木川放水路により般若川、青木川、昭和川の洪水カットを行うことで、浸水被害を軽減しました。

青木川放水路の稼働は今年度2度目となります。

般若川、青木川、昭和川から分流された水は青木川放水路を流下し、青木川放水路排水機場で木曾川へポンプ排水されます。また、排水機場から昭和川の間は放水路にて函体貯留を行いました。

青木川放水路排水機場では、5日22時34分にポンプ運転を開始し、6日4時36分に停止するまでの間、約20万m³の排水を行いました。また、青木川放水路排水機場～昭和川の函体貯留では、約8千m³の貯留を行いました。



- 総排水量
約200,000m³・・・25mプール約356杯分
※小学校のプール(幅15m深さ1.5m)として
計算しています
- 青木川放水路排水機場ポンプ排水時間
(5日)22時34分～(6日)4時36分
- 函体貯留量(調整池の効果)

